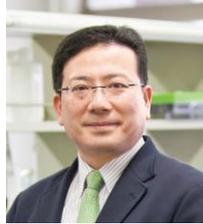
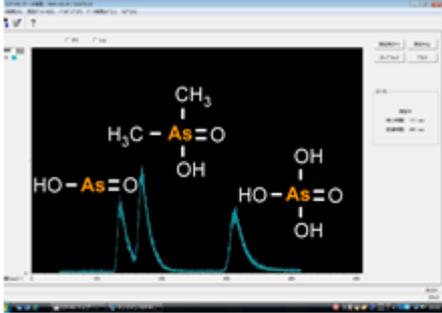


整理番号	HT30057	分野	医歯薬学	キーワード	食品
研究機関名	千葉大学				
プログラム名	毒はどれだけ食べても大丈夫？～食品の安全を最先端分析で確かめよう～				
先生(代表者)	小椋 康光(おぐら やすみつ)・大学院薬学研究院・教授				
自己紹介	<p>高校生の時に、遺伝子操作によってネズミを猫ぐらいまで大きくした写真を見てビックリしました。生命の神秘と無限の可能性を実際に自分で試してみたくなり、化学も生物も学べる薬学部へ入りました。薬学部の教員になった今も、生命の神秘を探求する毎日を送っています。</p>				
開催日時・募集対象	平成30年 7月24日(火)	受講対象者	小学 5・6年生	募集人数	15名
集合場所・時間	千葉大学亥鼻キャンパス 薬学部医薬系総合研究棟Ⅱ 1階ロビー			(集合時間)	10:00
開催会場	千葉大学大学院薬学研究院予防薬学研究室 住所: 〒260-8675 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 アクセスマップ URL: http://www.p.chiba-u.jp/general/access.html				
内 容					
<p>私たちは、健康を保つために必要な栄養を食べ物から摂取しています。しかし、どんな食べ物でもとても少ない量の“毒”を含むことがあります。「とても少ないとは言え、毒が含まれているから、その食べ物は食べない」と言うのは、食べるものがなくなってしまいます。もちろん、そのようなわずかな毒を食べても、病気になることはありません。私たちが安心して、安全な食品を食べるために、食べ物の中の毒にはどのようなルールがあるのでしょうか。私たちの研究室の最新の分析方法で、食べ物の中の毒を見てみましょう。そして、なぜ安全なのかを考えてみましょう。</p>				 <p>食品中の有害なヒ素と無害に近いヒ素を分けて測定できます！</p>	
スケジュール				持 ち 物	
10:00-10:30	受付(千葉大学亥鼻キャンパス 薬学部医薬系総合研究棟Ⅱ 1階ロビー)			筆記用具	
10:30-11:00	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)				
11:00-12:00	実習「食材を処理しよう」				
12:00-13:00	昼食				
				特記事項	

13:00-13:50	実習「測定機器を触ってみよう」	
13:50-14:30	講義「毒って何？ 安全か有害かは食べる量で決まる！パラケルススのお話し」	
14:30-14:40	質問タイム「疑問に思ったことを聞いてみよう！」	
14:40-14:50	休憩	
14:40-15:30	実習「食品の中のミネラルを測ってみよう」	
15:30-16:00	クッキータイム	
16:00-16:30	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
16:30	終了・解散	

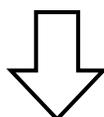
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	大学院薬学研究院・小椋 康光(おぐら やすみつ)
住所：	千葉県千葉市中央区玄鼻 1-8-1
TEL 番号：	043-226-2944
FAX 番号：	043-226-2944
E-mail：	ogra@chiba-u.jp
申込締切日：	平成30年 7月17日(火)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
小椋 康光	基盤研究 (B)	26293030	2014-2016	細胞分化過程における生体微量元素変動とその分子制御機構の解明
小椋 康光	挑戦的萌芽研究	15K14991	2015-2016	セレンタンパク質生合成におけるセレン供与体の構造決定
小椋 康光	基盤研究 (B)	16H05812	2016-2018	中国華東・中南地方における環境水中のアンチモンの化学形態調査と毒性発現機構の解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。